

しゃきょう
「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/shakyo/>



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！

共同募金は、厚生労働大臣の告示に基づき、毎年10月1日から12月31日までの期間、全国一斉に行われる“たすけあい”の運動です。

横須賀では、10月の赤い羽根共同募金と12月の年末たすけあい募金を合わせ、共同募金として、2つの募金を10月に1回で行っています。

共同募金は、社会福祉施設や地域作業所等をとおして、お年寄りや、障害のある方々、子どもたち等を応援しています。

さらに、地域で地区社会福祉協議会等による、お年寄りのための「ふれあいいいきサロン」、小さな子どもとお母さんのための「子育てサロン」などでも、共同募金が役立っています。

ぜひ、今年もみなさまのあたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

私たちは赤い羽根共同募金を応援します！

横浜F・マリノス
横浜ベイスターズ

10/1~12/31
赤い羽根共同募金にご協力をお願いします！



被災地を
応援しています！

共同募金は、
災害ボランティアの
活動支援も
行っています。

地元スポーツチームも応援してくれています！

共同募金の用途は、「はねっと」で公開しています。
<http://www.akaihane.or.jp/hanett>

『よこすか社協だより』は、みなさまからの賛助会費ならびに共同募金配分金を財源として発行しています。



東日本大震災 ~今わたしたちにできること~



行ってきました被災地支援ボランティアバス〈岩手県山田町〉

市社協では、7月から11月まで「横須賀発」の被災地支援市民ボランティアバス（ボラバス）を運行しています。

7月と8月に3便運行し、120人が参加しました。バスには、会社員、自営業、主婦、福祉施設職員、公務員、千葉の勤務先からリュックを背負って参加した人、学生など、16歳～78歳、作業のプロからOBまで、さまざまな人が気持ちをひとつにして乗り込みました。

8月の2便と3便には、夏休み期間中の高校生が合わせて17人参加し、若さ全開のがんばりで、他の参加者もいい刺激になりました。

この事業は、横須賀災害ボランティアネットワークと共催で運営しています。

【11時間のバス移動】

金曜日の夜8時30分、40人ほどを乗せたボラバスが、総合福祉会館を出発、翌朝7時30分、山積みされた残がいの向こうに静かな入り江が見え、まもなく目的地の山田町災害ボランティアセンター（災害ボラセン）に到着しました。

【活動開始】

災害ボラセンから、その日の活動の指示を受け、9時から活動開始。がれきの撤去や、支援物資の仕分け作業など、被災者や支援団体からのボランティア依頼によって、その日の作業が変わります。

津波をかぶった土は、塩気が強いうえ腐りやすく、不衛生なため放置しておけません。スコップですくいと、土のう袋につめる作業が続きます。

空気が澄んでいる東北の日差しは強く、20分作業して10分休み、水分を補給します。1時間で100袋以上出来上がります。

作業の合間に、地元の方から差し入れをいただいた

り、津波で亡くなられた方の話を聞き胸が痛みました。

支援物資の仕分け作業では、各地から寄せられた衣類など必要とする方に配り終え、需要のなくなったものを移動するために箱詰めします。限りある保管場所に、今この時期に必要なものを用意するためです。

蒸し暑い体育館のような場所で、新品やクリーニングされた衣類から、着古した下着までさまざま、衣類の寄付の難しさを感じながらの作業でした。

1日の作業を終え、隣の宮古市の温泉で汗を流し、翌日の活動に備えます。

【3日目】

最終日、出発時間に追われながら1時間ほど活動しました。

帰路、道の駅で地元産の土産を買い求め、渋滞を迂回しながら12時間で横須賀に戻りました。



東日本大震災義援金にご協力ありがとうございます



神奈川県共同募金会横須賀市支会で受け付けております。東日本大震災義援金について、皆さまからのあたたかいご協力を頂きましてありがとうございます。

これまでにお預かりしました義援金について、下記のとおりご報告いたします。

募金状況 8月31日現在
15,667,089円

ご寄付いただきました

ボランティアバスの運行に際し、多くの方からご支援をいただいています。

「横須賀から、東日本被災地の支援をしよう」と呼びかけた、今回のボランティアバスに対して、現地には行かないけれど、横須賀から活動する人を応援しますと、被災地支援活動に対して、多くの方から寄付をいただいています。

ありがとうございました。

〈ご寄付いただいた方々〉 ※順不同・敬称略

松永玲子、太郎と花子の会、濱ちゃんの快気祝い、ユーアイ二十一、YRP連絡会、水風船競技大会参加者・スタッフ有志代表 山本征五郎、クラウンレコード 大江希代子（9月11日現在）

アップ
～地域の力をさらにUP!～

必見! “小さな工夫 大きな一歩” ⑫

子育て支援から地域を結ぶ「おひさま広場」

久里浜地区佐原では、毎月第2・4金曜日の午前中、自治会館にて、未就園児とその保護者を対象とした子育てサロン「おひさま広場」を行っています。久里浜地区社協の児童部門が、子育てサロン活動を開始後、平成18年に子育てサポート団体「結(ゆい)」を発足。現在は「結」が「おひさま広場」を含めて4か所の子育てサロンを運営しています。



サロンは、お子さんがおもちゃで自由に遊んだり、お友達と遊んだり…のびのび過ごせる場所。お母さん方も育児について情報交換をしながら、おしゃべりを楽しんでいます。



子育て中の親子同士はもちろん、ボランティアや民生委員との交流もあります。おじいちゃん・おばあちゃん、夏休みには小学生のお兄さん・お姉さんも一緒にサロンに来る日もあり、色々な世代の方が集まる場となっているのが特徴です。

「サロンに来る人もボランティアも、それぞれみんなが自由に楽しんでやっている。自分自身も楽しみながら参加しています」と話すのは「結」のメンバーであり民生委員児童委員でもある井上さん。

子育て中の親子が気軽に過ごすことができる居場所となっている子育てサロン。子育て支援という視点から、地域の過ごしやすしい雰囲気づくりが広がっています。

田浦地区に
子育てマップができました!!

“子育て家庭に知ってほしい地域の情報を届けたい” そんな思いから乳幼児・コミュニティケア研究会(事務局:横須賀基督教社会館)が子育てマップの作成に取り組みました。

田浦地区で、乳幼児の子育て家庭・子育てを見守る地域住民に向けた子育てマップで、裏面には、子育てに関する情報を掲載しています。

この子育てマップでは、相談機関や公園、子育てサロン等の会場、病院の位置などがわかります。また、3月に起きた大震災をふまえて、避難所についても掲載しており、子育て家庭に常備したい安心の1枚となっています。

田浦地区子育てマップは、横須賀基督教社会館のホームページでご覧いただけます。(http://www.yokosuka-ccc.jp/kosodatemap110803.pdf)



<土・日曜日>も開いています。

くらしの相談 相談は無料

お客様相談室

ご相談内容: 相続・年金・資産運用・税金・その他よろず相談をお受けしております。

お取り次ぎどころ

お取引店へ各種書類をお取り次ぎいたします。

横須賀中央駅前出張所 2階

フリーダイヤル ☎ 0120-046801

営業時間 午前10:00～午後7:00

お休み 12月31日から1月3日まで、および平日が休日の場合はお休みとさせていただきます。



TRiBank Miura Fujisawa 三浦藤沢信用金庫



秋の催し盛りだくさん!



第36回横須賀三浦地区 障がい者ふれあい作品展

～みんななかま～

未来に向かって手をつなごう

社会福祉施設・作業所等で制作した作品等の販売・展示を行います。

日時：11月8日(火)～11日(金)

10時～20時(11日は18時まで)

場所：ショッピングプラザ横須賀2階センターモール

問合せ：ふれあい作品展実行委員会

事務局(鎌倉はまなみ 古館)

TEL 0467-24-5873 FAX 0467-24-5907

第23回横須賀三浦地区ふれあい広場

横須賀三浦地区の障害のある方と来場された方との交流を目的としたイベント。社会福祉施設等の模擬店や作業所等の作品販売、パソコン写真、ゲームコーナー等の各種アトラクション、ステージイベントなど盛りだくさんの内容です。

日時：11月12日(土) 10時～14時

場所：総合福祉会館5～7階

その他：●駐車場には限りがございます。車でのご来場はご遠慮ください。

●当日活動するボランティアも募集しています。

問合せ：ふれあい広場実行委員会事務局

(三浦しらとり園 佐藤・阿部)

TEL 848-5255/FAX 848-5258

ホンキートンク 結成15周年記念コンサート

知的障害のある方々とその家族、支援者で構成されるホンキートンクが、結成から15年を迎えました。生きる喜びと力、心が通じ合う楽しさを、アフリカンドラムの演奏とダンスで表現しています。現在は市内・外の数多くのイベントに出演しています。

日時：10月30日(日) 開演14時

場所：ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

出演：ホンキートンク、YAA Voices(普段はソロで活躍するヴォーカリストたちによる、プロのアカペラコーラス・グループ)

その他：入場料2,000円(障害者は援助者と二人で2,000円) 小中高生1,000円

チケット販売・問合せ：サウンドウェーブ

TEL 866-3201 FAX 866-3202



「NHKハート・ストリート2007」より

子育て支援講座～里親制度を知ろう

「里親制度」は、親の離婚や病気などさまざまな事情により家族と一緒に生活することのできない子どもたちのために、信頼と愛情に満ちた家庭的な養育の場を保障する制度です。

この講座では、未来を担う子どもたちがすくすくと成長していけるよう支援する里親制度について学びます。

	日時	内容	場所
第1回	11月5日(土) 10時～12時	・里親制度紹介 ・ビデオによる里親活動の紹介、質疑応答	総合福祉会館
第2回	11月12日(土) 10時～12時	・児童養護施設を知ろう ・施設見学	春光学園
第3回	11月19日(土) 10時～12時	・里親になって感じること～里親体験談 ・講座を振り返ってみましょう ～グループディスカッション	総合福祉会館

対象：市内在住、原則としてすべての回に参加できる方(ご夫婦の参加も大歓迎です)

参加費：無料

主催：横須賀市児童相談所、横須賀市里親会、家庭養育支援センター(春光学園)

申込み：氏名、住所、電話番号、参加人数、保育が必要な場合はお子様の年齢と人数を、電話、ファックス、Eメールで横須賀市児童相談所へお知らせください。※受付は先着順

問合せ：横須賀市児童相談所 TEL 820-2323 FAX 826-4301

Eメール cgcp-cfr@city.yokosuka.kanagawa.jp

全クラス 試してナットク!

一日無料体験開催中!!

イトマンの楽しい授業を一度体験してみませんか?



電話予約制 お気軽にどうぞ

秋の入会キャンペーン

特典1 入会金5,250円

0円

100%OFF

特典2 幼児・ジュニアクラス 水着+スクールバッグプレゼント!



ベビークラス ヘルパー+スイミングキャッププレゼント!

大人クラス ゴーグル+スイミングキャッププレゼント!

イトマンスイミングスクール横須賀校

横須賀市日の出町3-11
http://www.e-itoman.co.jp/

☎046-823-6170

横須賀市社協の福祉活動を 応援してください!

賛助会員募集中!!

横須賀市社協では、賛助会員を随時募集しています。

賛助会員は、市社協が地域福祉を進めていくための取り組みに対して、ご賛同いただける方々に会員としてご加入いただき、その会費を事業に活用させていただくことで、ご支援をいただくものです。

毎年度、賛助会員のみなさまのおかげで、充実した広報活動やボランティア関連事業を展開しています。みなさまのご支援をお待ちしています!

賛助会員のみなさまのご支援で
次の事業を行っています

- 社協だよりの発行(年4回)
- ホームページの開設
- ふれあいキャンプ
- ボランティア体験
- おもちゃの病院



おもちゃの病院の様子

賛助会員のご紹介

平成23年6月1日〜8月31日

〈順不同・敬称略〉

★個人(188)

尾崎哲夫、石渡寛子、清水昭三、清水君子、田中靖子、堀合幸子、中條雅則、佐藤良美、植野不二夫、五十嵐裕、星野雅一、葛貫博之、石垣誠一、北見万幸、脇範泰、三守進、山田一幸、鈴木博、泉谷洋子、森田佳重、瀧野伸治、石井英夫、鈴木敏和、小林利彰、佐々木雅子、高橋行輝、惣田晃、宮村聖也、川名理恵子、佐藤正弘、高木英俊、土田賢一、室木純一、加藤貴美子、佐藤嘉雄、後藤一也、有沢幸雄、藤木昭義、村田省平、濱田千入、神藤公雄、小貝幸久、原田修二、井手之上麻理子、高木厚、瀧野芳江、高橋ゆきえ、吉田富士、明石稔、神崎瑞枝、岡本基明、田中幸子、幡野克一、松島きみ子、飯島輝子、井出美佐子、山崎公恵、渡辺繁子、和田完一、小岩功、齊藤稔、片桐久吉、山内雪枝、清水勇、吉原玲子、喜多十三雄、金子三三子、三浦和子、金丸とめる、鶴田健次郎、長養成江、外岡幸吉、大原佳夫、大原真弓、高橋和代、高

☆加入方法☆

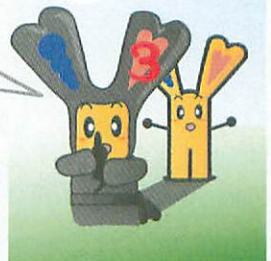
お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。三浦藤沢信用金庫と浦南信用金庫の振込用紙(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)を送付させていただきます。

個人会員 10,000円 / 団体会員 100,000円

*会費は年々増額となっております。口座は何口でも結構です。

〒238-0041 本町2-1-1 総合福祉会館2階
横須賀市社会福祉協議会 総務課
TEL(82)1301 / FAX(82)0294
Eメール shakyo@vsv7.sor-net.ne.jp

賛助で参上! 社協活動応援団



★団体(27団体)

ボランティアグループなつめ、(有)山仙商店
ハンド・ニットの会、洒落弁会、竹内自動車工業(株)、横須賀個人タクシー協同組合、神奈川美容生活衛生同業組合横須賀中央支部、松月製菓(資)、日洋物産(株)、(株)陽報(社)神奈川県建築士事務所協会横須賀支部、ミーズ設計連合協同組合、横須賀落語愛好会(資)石塚商店、ボランティアグループ華雅会、(有)大胡商店、サークル你好、(株)イノウエ、(株)三春商会、横須賀緑化造園協同組合、西田装美(株)、(財)電力中央研究所、安田不動産(株)横浜支店、(株)エイヴイ、すみれ会、神奈川・横須賀プロバスクラブ、横須賀三浦鍼灸マッサージ師会

橋やエ子、平田初枝、富田好昭、小泉浩康、小泉真理子、飯野雄彦、江川正美、江川静子、吉村久子、山口浩、山崎晴海、鈴木喜正、鈴木君代、小池俊雄、芳賀久雄、小峯洋子、佐久間隆良、長嶋利夫、井出聖子、田嶋敏彦、中鉢ナツ、高木進、高木登世子、大森泰子、梅田英治、梅田和子、山下由美子、玄蕃栄子、一方井幸子、西村忠、西村久子、世原鶴夫、倉科睦子、福島梅子、山本明、山本壽美子、瀧野英子、小林好明、山岸幸子、石塚美代子、藤掛一子、田中清田、中正江、徳永淑子、鈴木蒸一、鈴木輝子、大坪輝子、栗原正而、栗原成子、井上豊子、田中利子、土肥倫矩子、林俊介、林美佐子、大槻節子、白井幸江、大久保徹、熱田千津子、龍崎信子、浅野みつ江、白石義和、龍崎朝子、中村由記枝、松本幸子、小澤白子、原田圭子、近山通正、早川進、小杉啓恵、白鳥由佳子、大胡翼、小野みゆき、山中静代、永山良文、岸岳、岸美千代、洲上勝啓、洲上隆子、篠原久恒、竜崎知治、一見勝一、見美留里、篠原登茂恵、長瀬清長瀬ギリ、佐々木ミチ子、井上昂、石渡嘉津子、三木早苗、後藤理、中村みち、久保田朋恵、末廣良子、一柳八重、山田久子、上田滋、上田順子、古屋勝昭、三富錦子、村越志津子、永嶋多亀江、大久保貞子、小野久美江、井口一彦、北川しん、泉田桂子、鈴木昭利、本間嘉弘、滝澤初江、高橋民雄、渡辺秀子、片山綾子、小崎幸枝

快適なシルバーライフの実現へこんなご希望ありませんか?

- ・高齢者住宅に向けた資金準備をしたい
- ・買物便利で病院に通いやすい所へ住み替えたい
- ・今のうちから相続対策の準備をしたい
- ・お子さんと同居・親族の近くへ住み替えたい

➡ **まずはご相談ください!**

売却 フロが売却不動産を無料査定!
新生活 高齢者施設に関しても無料相談お受けいたします。



+ USUI GROUP For your dreaming
ウスイホーム株式会社

久里浜店 ☎046-833-0006
馬堀海岸店 ☎046-841-7000
横須賀中央店 ☎046-828-3800
野比店 ☎046-849-5500
衣笠店 ☎046-853-5700
武山店 ☎046-856-0009



●●●● 継続(ボランティア)は力なり ●●●●

よこすかボランティアセンターには、ボランティア講座から生まれたボランティアグループがたくさん登録しています。そのなかで、平成12年度ボランティア講座がきっかけで始まったグループの活動が、今年10年目を迎えました。

ハンディキャブよこすか

送迎ボランティアグループ・ハンディキャブよこすかは平成13年2月27日と28日(平成12年度)に、よこすかボランティアセンターが開催した「ボランティア講座高齢者編—ハンディキャブの運転ボランティアをしてみませんか?—」がきっかけとなり、活動が始まりました。

市社協では、平成13年4月1日から、三浦藤沢信用金庫が社会貢献活動の一つとして地域に貸し出している福祉車両「ふれあい号」やメンバーの自家用車、ご寄付いただいたスロープ付乗用車を活用して、車いすを利用しているお年寄りや身体に障害のある人たち等の外出(通院・入退院・行事参加・余暇活動など)を支援しています。

法律の改正等によって、活動当初とは少し位置づけが変わってきており、現在では、福祉有償運送事業として実施しています。

活動開始からこの10年間で、走行距離が約357,000km、登録利用回数は約20,000回にもなります。(平成23年3月31日現在)

今後みなさんのご利用をお待ちしています。



よこすか布おもちゃグループ“ポケット”

よこすか布おもちゃグループ“ポケット”は、他市で布おもちゃの活動をしていた方が「ぜひ横須賀でも」と、グループを立ち上げました。当初は、製作に必要な材料がなく、やりくりしながら活動していました。平成12年の「ボランティア講座児童編—布えほんをつくろう—」の開催によって会員が増え、翌年から市社協の事業になり、活動場所や材料費確保の心配が軽減しました。

これまで製作した作品は約120種類にのぼります。特にアンパンマンの布おもちゃは老若男女問わず人気です。

また、平成20年4月からは、さらに広く布おもちゃを知ってもらうため、「布おもちゃ親子サロン“ポケット”ひろば」を始めました。子育て中の親子(0歳から6歳)を対象に、8月・1月を除いた毎月第2金曜日に開催して、こちらも大変好評です。

現在は33人の会員が、毎週金曜日に活動しています。布おもちゃ布えほんの貸出は、よこすかボランティアセンターで行っています。



住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は
湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本店ローンセンター 0120-413-357

■上大岡ローンセンター 0120-470-417

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス

<http://www.shinkin.co.jp/shonan>



フッピーのよこすか探訪：ヴェルニー公園

ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

場所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階

開所 月曜日～土曜日 9時～17時(日曜日と祝日は休み)

電話 (821)1303 (825)0017 / FAX (824)8110

E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>

※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、よこすかボランティアセンターが窓口です。

ボランティア 大募集



募集团体・メロディー

内容：①②外出介助、③手伝い

場所：①鎌倉 ②津久井浜(みかん狩り) ③総合福祉会館

日時：①10月23日(日) 9時45分～16時

②11月27日(日) 9時45分～16時

★12月はお楽しみ会を行います。

③12月25日(日) 9時45分～14時

メロディーはダウン症のお子さんのグループです。

平成23年障害者週間キャンペーンYOKOSUKA

「障害者週間」は、平成16年6月に障害者基本法で12月3日から9日までの1週間と定められています。障害者が、あらゆる活動に参加することができる社会を目指すことを目的とし、この期間を中心に、全国各地でさまざまな取り組みがされています。

横須賀市においても、市民のみなさんに「障害」についての理解と認識を深めてもらうために、本年もYOKOSUKAバージョンとして行いますので、多くの方のご来場をお待ちしております。

イベント!! 「あったかハート交流会」～ともに手を取りあって～

障害がある人も無い人も「障害」について一緒に考えてみませんか?

日時：11月5日(土) 13時～15時30分(予定)

場所：総合福祉会館5階 ホール

内容：★ふれあいコンサート

県立岩戸養護学校

★障害を乗り越えて

日本網膜色素変性症協会

神奈川支部副支部長 内田知氏

★障害者をサポートして

神奈川県立岩戸養護学校教諭

(支援連携グループ総括) 野田雅美氏

★若い力が音楽で支えるミニコンサート

三浦学苑高等学校吹奏楽部

「障害者週間キャンペーンYOKOSUKA」

日時：11月28日(月)～12月4日(日) 10時～20時

場所：ショッパーズプラザ横須賀2階 センターモール

内容：★地域作業所製作品ワゴンセール

★パネル展示

日時：12月4日(日) 11時～13時

場所：ショッパーズプラザ横須賀2階 センターステージ

内容：《活動発表会》

★倉 禎一氏

(視覚障害の方によるアコーディオン演奏)

★ハッピーエンゼル

(視覚障害の方達の社交ダンス)

★なずな会

(西国流十九寿会所属ダウン症の会員による日本舞踊)



AD.MIND Co., Ltd.
Design Production Company

最良の結果を導き出す良きパートナーでありたい。

当社は、ワンストップ・トータルデザインサービス企業として設立いたしました。お客様のニーズに最大限お応えするためにお客様との厚みのあるコミュニケーションを最重要と考え、プロセスひとつひとつに“想い=マインド”を込めています。

企画 デザイン(Graphic・Web) 撮影

eBook 3DCG Movie 印刷

〒239-0807 横須賀市根岸町3-14-25 グレイス5/F
TEL.046-838-0555(代) FAX.046-834-3331

株式会社 アド・マインド

E-mail: contact@admind.jp

URL: <http://admind.jp>



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。
相談日が祝日に当たるときはお休みとさせていただきます。/12時〜13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【資金について】

- ①お困りの内容によって資金の種類が異なります(一般生活費の貸付けはありません)。
- ②資金の種類によって民生委員による相談援助が行われます。
- ③原則として連帯保証人が必要です(市内在住の方)。

介護相談

福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。

●毎週月〜金曜日
10時〜16時 福祉機器展示場
電話相談 TEL(824)9436

住宅改造相談

ちよつとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家にすることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会横須賀支部の建築士をはじめ、介護福祉士が相談に応じます。

●毎月第4水曜日
10時〜15時
予約は TEL(821)1301

一すぐそばで応援してください 第12回全国車椅子マラソン 日産カップ追浜チャンピオンシップ2011

全国規模で行われるこの大会には、国際的にもトップクラスの選手が参加予定です。全国でも商店街を走る競技は珍しく、選手は多くの応援の中で競技できることを楽しみに参加しています。

日産自動車㈱追浜工場のテストコース「GRANDRIVE(グランドライブ)」でも応援できます。

■競技記録会

日時 12月3日(土) 11時〜15時30分
場所 日産自動車追浜工場内「GRANDRIVE」
内容 2.5Km・5Km・10Kmのタイムレース

■ロードレース

日時 12月4日(日) 10時〜12時30分
10時〜パレード 10:30〜競技スタート
場所 京急追浜駅前〜追浜駅前商店街〜日産自動車追浜工場周辺
内容 ・ハーフマラソンレース(3周=21.0975Km)
・チャレンジレース(1周=7.0325Km)

*詳しくは、下記事務局へお問い合わせください。

【日産カップ大会実行委員会】

日産自動車㈱追浜工場、追浜観光協会、追浜自治会連絡協議会、追浜地区社会福祉協議会、(株)追浜商盛会、追浜銀座通商店会

【お問い合わせ】

日産カップ大会実行委員会事務局 担当：楢本
日産自動車㈱追浜工場総務課内 TEL 867-5000

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)
平成23年6月1日〜8月31日

(株)スコリー家庭教育振興協会、三春映画会若草グループ、船橋珠枝、神奈川・横須賀プロバスクラブ、パーラー風羅巴、榎根岸工務店、いきいき麻雀クラブ、和田完一、栗田敏彰、小関敏子、鈴木一良、柴田千代子、小関賢三、手話サークル逸見、

柳田和代、シルバー人材センター、諏訪佐知恵、手話ダンスグループ「ゆらぎ」、横須賀市都市施設公社、本町デイサービスセンター、三春町地区VC、衣笠地区VC、小関敏子、伊藤亜子、鈴木正子、リッチランド、ボランティアサークルふれあい、松生キヨ子、勝浦敏子、匿名10件
寄付金 27件 九八〇、二六八円
物品 33件

あとがき

私が小原台に住み、早十二年が経ちました。ここに越してきた時うらに住むおばあちゃんが声をかけてくださり、仲良くしていただきました。

一人だった子どもも四人に増え、孫のようにかわいがっていただきました。子ども達も本当のおばあちゃんと思っています。

出張が多い夫の留守の時は、おかずを持ち寄り夕食を一緒に食べました。おばあちゃんは、かぼちやの煮物が得意で、甘くてホクホクとてもおいしく、まさに「おふくろの味」でした。

また、おばあちゃんの畑の草刈りやジャガイモを植える手伝いをし、時には畑でおにぎりを食べ、子どもたちは素足で走り回って泥んこになって遊ばせてもらいました。

当時はおじいちゃんもいて、おばあちゃんが介護していました。

時々おじいちゃんの髭剃りや体を拭いたりするお手伝いをしました。長女はいつも、おじいちゃんのハグ頭にチユーをして、おじいちゃん満面の笑みでした。私たちが行くのをいつも楽しみにしてくれていたおじいちゃんは、八年前に亡くなりました。

その後おばあちゃんとは変わりなくお付き合いをいただき、二年前、おばあちゃんが入院したとき、見舞いに行くと帰りには「来てくれてありがとう」とエレベーターの扉が閉まるまで手を振ってくれました。そして、今年一月永眠されました。

今でもおばあちゃんの声から聞こえてきそうで、楽しい思い出が頭に浮かびます。おじいちゃん、おばあちゃんがいる、子どもにとってかけがえのない豊かで温かな時間がそこにはありました。良いおつきあいをさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

(き)